

入試に関するQ&A

Q：2つのコースの特徴は何ですか？

A：日大コースでは付属高校のメリットを活用し、推薦入学制度による日本大学各学部（医学部へは国立コースで対応）への進学をはじめ、さまざまな進路目標を達成します。国立コースでは少人数のクラス編成、1日8時間授業、放課後の質問・自主学習タイムなど、さまざまな学習機会を提供し、国公立大学、日本大学医学部や難関私立大学受験にも対応できる学力を養成します。

Q：単願と併願の違いは何ですか？

A：単願は本校を第一志望とする場合で、合格したら必ず入学するということが前提です。併願はA合格の場合、公立高校や他の私立高校の入学試験結果を見てから入学手続きができます。

Q：併願受験の特典とは何ですか？

A：入試結果から併願校（公立高校受験候補校）をお知らせします。また、入学願書に第一志望の公立高校名を記入していただければ、その公立高校を志望している本校受験者の中での順位をお知らせします。各試験科目の分野別正答率もお伝えします。

Q：スライド合格とは何ですか？

A：国立コースを希望しても、入学試験の結果により日大コース合格になる場合があります。

Q：年間の学費はどれくらいですか？

A：毎月の納入金（37,000円。就学支援金適用の場合は27,100円）の他に、父母と教師の会・後援会・体育後援会等会費（合計年額33,600円を5月に納入）、修学旅行積立金（月額13,000円。2年次9月まで）、年間諸経費（宿泊学習や実力テスト等の費用。年額59,000円程度を5月と7月で分納）、冷暖房費（月額1,100円。8ヶ月間）を学費等として納入していただきます。学費等は3ヶ月分毎に年4回（5, 7, 10, 1月）の分納となります。いずれも平成23年度日大コース1年生の状況です。

Q：特待制度はありますか？

A：学力特待と特技特待があります。それぞれ、Ⅰ種特待（入学金・施設拡充費・体育費及び授業料・施設費の給付）、Ⅱ種特待（入学金・施設拡充費の給付）、Ⅲ種特待（入学金の一部の給付）があります。なお、Ⅰ種特待は年度更新となります。

Q：奨学金制度にはどのようなものがありますか？

A：選考の上、奨学金を支給する本校独自の学費援助奨学基金があります。また、同様に授業料を軽減する制度もあります。その他、各種奨学金制度もありますので、詳しくはお問い合わせください。

Q：クラブ活動も行いたいのですが、勉強との両立が不安です。

A：大丈夫です。昨年度、クラブ活動に所属していた先輩の93.9%、93名が現役で大学に進学しています。また、その中で59名は日本大学に進学しました。

Q：スクールバスで通学する際、1ヶ月の定期券代はいくらぐらいですか？

A：スクールバスは7コースあります。詳しくはお問い合わせください。（下記のものとは23年度実績）

○三和・八千代・下妻方面	尾崎十字路：28,000円	砂沼サンビーチ入口前：24,100円	
○石下・千代川・明野方面	石下駅入口交差点：27,500円	海老ヶ島交差点：17,900円	
○真壁方面	コンビニート大関前：16,500円	真壁消防署前：13,900円	
○芳賀・市貝・益子方面	市貝町役場：21,500円	七井セブンイレブン前：17,900円	益子駅：17,000円
○上三川・真岡方面	明治中西：22,000円	上三川中北：20,000円	真岡東中北：15,500円
○新治・八郷方面	新治庁舎前：26,800円	千代田中前：23,500円	柿岡新宿：14,700円
○下野・二宮方面	自治医大駅：25,000円	久下田中北：15,000円	二宮尊徳資料館前：15,000円

個人情報取り扱い

岩瀬日本大学高等学校では、出願書類にご記入いただきました個人情報を、入学試験・入学にいたる一連の手続きにのみ使用いたします。

問い合わせ

岩瀬日本大学高等学校

〒309-1453 茨城県桜川市友部1739

TEL 0296-75-6467(入試広報室直通) FAX 0296-76-2662

URL <http://www.tng.ac.jp/iwase/> E-mail iwanyu@tng.ac.jp

推薦試験／一般試験・前期

試験当日、午前6時から試験実施についてのテレホンサービスを行います。

TEL 0180-99-3330

※プリペイドカード式携帯電話・PHSからは利用できません。